

## 母子保健事業の実施結果について

## 1. 乳児家庭全戸訪問（平成 27 年度）

## (1) 事業概要

区内の、概ね生後 4 か月未満の乳児のいる全ての家庭を、保健師および助産師が訪問し、産後うつ病の疑いや育児不安など何らかの支援が必要な母親や育児環境の確認が困難な家庭を対象に、関係機関と連携しながら支援を行っている。

## (2) 実施状況

単位(人)

年度	訪問状況				対応状況			
	訪問対象数	訪問者数	未訪問者数	実施率	継続支援不要	過観察 保健所で経	クにて支援 援ネットワイ	要保護児童 計
H24	1,491	1,413	78	94.8%	1,013	445	33	1,491
H25	1,501	1,440	61	95.9%	1,087	383	31	1,501
H26	1,643	1,554	89	94.6%	1,160	447	36	1,643
H27	1,636	1,574	62	96.2%	1,139	478	19	1,636

各年度 4 月から翌年 3 月生の乳児を対象

未訪問者内訳（平成 27 年度）

区外転出等 36 人、里帰り 9 人、乳児の入院等 2 人、母の復職 1 人、訪問辞退 14 人

## 2. ゆりかご・たいとう（実績は平成 28 年 10 月末現在の状況）

## (1) 事業概要

妊婦を対象に、妊娠、出産、育児等の相談に対応するため保健師が面接を行い、要支援と判断した場合は、保健所や子育て支援関係機関で連携し必要な支援につなげている。また面接した子育て家庭に、妊娠・出産・育児に役立つ育児パッケージを配布している。

## (2) 面接実施数

・台東保健所：634人（68%） ・浅草保健相談センター：298人（32%） 計932人  
届出受理窓口は、上記のほか戸籍住民サービス課・区民事務所及び同分室の8ヶ所

## (3) 妊娠届出時期別の面接実施状況

・28年4月～10月：490人 ・28年3月以前：442人 計932人

28年4月以降に妊娠届出を提出し、かつ面接未実施の妊婦に対し、再勧奨を実施

## (4) 妊娠期の支援状況

支援区分 支援不要：835人（89.6%） 要支援：97人（10.4%） 計932人

支援の内訳

・常勤保健師による支援：80人（8.6%）

・子ども家庭支援センター（要保護児童支援ネットワーク）へ連絡：17人（1.8%）